

令和 6 年度 市民税・県民税（個人住民税）申告書

提出	(あて先)富士宮市長	1月1日現在の住所	富士宮市		整理番号		
		現住所			個人番号		
		フリガナ			業種又は職業		
		氏名			電話番号		
			生年月日	大・昭・平・令 年 月 日		記入者氏名 続 柄	

【(身元) 免・保・他 ()】 【(番号) 通知・マイ・住民票】 【(代理) 委・免・マイ・他 ()】

		A 収入金額	B 必要経費	C 専従者控除額
事業	営業等	円	円	円
	農業	円	円	円
不動産		円	円	円
利子		円	円	円
配当		円	円	円
給与		支払者などの氏名・名称 収入金額		
雑	公的年金等	内専従者給与収入() 円		
	業務	支払者 収入金額	必要経費	円
	その他	支払者 収入金額	必要経費	円
総合譲渡・一時		短期譲渡所得金額	長期譲渡所得金額1/2前	一時所得金額1/2前
合計		営業等+農業+不動産+利子+配当+給与所得+雑所得+短期+{(長期+一時)×1/2}		

所得金額(A-B-C)	
事業	営業等
事業	農業
不動産	不動産
利子	利子
配当	配当
給与	給与
雑	公的年金等
	業務
	その他
合計	合計

収入金額等	営業	農業	不動産	給与	利子	配当	雑
総合譲渡・一時							
合計							

社会保険料控除		国民健康保険税	介護保険料	その他(後期高齢者医療保険料等)
小規模企業共済等掛金控除		第一種共済掛金と心身障害者扶養共済掛金の合計額		
生命保険料控除	新生命保険料	円	円	円
	旧生命保険料	円	円	円
地震保険料控除	地震保険料	円	円	円
	旧長期損害保険料	円	円	円
本人該当	寡婦控除	ひとり親控除	勤労学生控除	障害者控除
	死別・生死不明離婚・未帰還	ひとり親控除	学年 年	身体・精神療育・その他(一般・特別)
配偶者控除・配偶者特別控除・同一生計配偶者	氏名	個人番号/生年月日	障害者	配偶者の合計所得
		大・昭・平 年 月 日	身体・精神療育・他	円
扶養控除	同居別居	大・昭・平 年 月 日	同居別居	身体・精神療育・他
	同居別居	大・昭・平 年 月 日	同居別居	身体・精神療育・他
	同居別居	大・昭・平 年 月 日	同居別居	身体・精神療育・他
	同居別居	平成・令和 年 月 日	同居別居	身体・精神療育・他
	同居別居	平成・令和 年 月 日	同居別居	身体・精神療育・他
	同居別居	平成・令和 年 月 日	同居別居	身体・精神療育・他

所得から差し引く金額	
①	社会保険料控除
②	小規模企業共済等掛金控除
③	生命保険料控除
④	地震保険料控除
⑤	⑤～⑥寡婦・ひとり親控除
⑦	⑦～⑧勤労学生・障害者控除
⑨	⑨～⑩配偶者(特別)控除
⑪	⑪扶養控除
⑫	⑫基礎控除
⑬	⑬(①から⑫までの計)
⑭	⑭雑損控除
⑮	⑮医療費控除
⑯	⑯合計(⑬+⑭+⑮)

所得金額	営業	農業	不動産	利子	配当	雑
総合譲渡・一時						
合計						

所得引当	雑損	医療	社保	小規模	生命	地震	寡婦・ひとり親	勤学・障害	扶養	基礎	合計
引当							0 0 0 0	0 0 0 0	0 0 0 0	0 0 0 0	4 8 0 0 0 0
額											

※本年1月1日に別居の扶養親族がいる場合は、裏面⑯もご記入ください。

雑損控除	損害の原因		損害年月日		損害を受けた資産の種類	
	損害金額	円	円	円	円	円
医療費控除	①従来の医療費控除		①支払医療費		①保険金などで補填される金額	
	②セルフメディケーション税制(医療費控除の特例)		②特定一般医薬品等購入費		②保険金などで補填される金額	

⑭雑損控除	
⑮医療費控除	
⑯合計(⑬+⑭+⑮)	

控除計算に用いる支払額	医療費	新生命	旧生命	新備年	旧備年	介護	地震	旧長期

山林・退職・分離譲渡(短期・長期) + 株式譲渡・先物取引のある方は、裏面⑰にその状況を記入してください。記入してください。

網かけの欄には記入しないでください。

次年度の市民税申告書の送付
 希望する
 希望しない

給与・公的年金等に係る所得以外の所得に係る市民税・県民税の納税方法の選択
 給与から差し引き(特別徴収)
 自分で納付する(普通徴収)

居住開始日	平成・令和 年 月 日	住控可能額	円	<input type="checkbox"/> 確定申告の案内 <input type="checkbox"/> 還付不要			
控配	配偶者	控除対象扶養親族	23歳未満	障害者扶養	年少	専従者	受付
一老	特老	同老	内	特同	普少	専配	配偶者所得
A	B	C	人	人	人	人	公的年金以外 の合計所得
未成年	勤学	本人障害	寡婦	寡婦事由	ひとり親	特定取得	住控適用区分
D	E	F	G	H	1	2	1
					1	2	3
					1	1	2

転記	徴収方法	特徴	普徴

① 山林・退職・分離譲渡(短期・長期)・株式譲渡(上場・一般)・先物取引・配当

山林・退職・分離譲渡(短期・長期)・株式譲渡・先物取引	収入金額	必要経費	特例適用条文	特別控除額	所得金額
	円	円		円	円

② 配当割額又は株式等譲渡所得割額に関する事項

特定配当等に係る所得金額、特定株式等譲渡所得金額を総所得金額等を含め、配当割額又は株式等譲渡所得割額の控除を受けようとする場合は、右の各欄に配当割額及び株式等譲渡所得割額を記入してください。

配当割額控除額	円
株式等譲渡所得割額控除額	円
都道府県・市区町村分(特例控除対象)	円
静岡県の共同募金会、日赤支部分、都道府県、市区町村分(特例控除対象以外)	円
静岡県の条例指定分	円
富士宮市の条例指定分	円

③ 寄附金に関する事項 {寄附金に係る領収書(寄附金受領書)等の添付が必要です。}

都道府県・市区町村への寄附(特例控除対象・特例控除対象以外)、静岡県の共同募金会又は日本赤十字社の静岡県支部、静岡県又は富士宮市が条例で定めた団体に対し2千円を超える寄附をした場合は、所得割からの税額控除があります。控除額の計算は「市民税・県民税(個人住民税)申告の手びき」をご覧ください。※寄附した金額を記入してください。

④ 給与収入

日給又は月給として賃金を受けている方で、源泉徴収票等を添付できない方は必ず記入し、雇用主から証明してもらってください。

⑤ 営業等・農業・不動産収支

営業等・農業	年月～年月	不動産	年月～年月
売上(収入)金額	円	家賃収入	円
その他の収入		地代収入	
A 計		A 計	
仕入金額		固定資産税	
水道光熱費		損害保険料	
修繕費		修繕費	
地代・家賃			
B 計		B 計	
C専従者控除額		C専従者控除額	
所得金額A-B-C		所得金額A-B-C	
氏名	続柄	生年月日	従事月数
専従者(控除)額			円
個人番号			
個人番号			

◎日給・月給の金額は税込み金額を記入してください。給与明細などがあれば持参してください。

月	日	給	勤務日数	収入金額	社会保険料等
1		円	日	円	円
2					
3					
4					
5					
6					
7					
8					
9					
10					
11					
12					
小	計				
賞	与				
合	計				
仕事の種類	アルバイト・パート・日雇・その他()				
勤務先名					電話番号
勤務先の住所					
特定支出控除の適用がある方は記入してください。					
特定支出の合計額	円				

⑥ 総合譲渡と一時所得

総合譲渡	短期	A収入金額	B必要経費	C特別控除等	計(A-B-C)
	長期	円	円	円	円
一時	A-Bが赤字のときは0円				

⑦ 所得のなかった方の記入欄

申告をすることにより、課税(非課税)証明書等の発行、国民健康保険税・介護保険料・後期高齢者医療保険料の算定等の基礎資料になりますので、この欄を記入し、提出してください。

右記の者から扶養・援助を受けていた	氏名	続柄	住所
生活保護法により生活扶助を受けていた	年月日から	年月日まで	雇用保険法により失業給付を受けていた
病気療養中	給付金など	受けていた・いない	預貯金
非課税所得年金を受給していた	遺族年金・障害年金・その他()年間受給額 円		
生活状況を詳しく記入してください。			

⑧ 富士宮市外在住被扶養者等

本年1月1日現在、富士宮市以外に居住していた同一生計配偶者・扶養親族・事業専従者の氏名・住所を記入してください。

氏名	住所

⑨ 富士宮市外に居住し、市内に事務所、事業所又は家屋敷を有する方の申告欄

事務所・事業所又は家屋敷の所在地	種類	前年中の合計所得金額	本人該当
富士宮市	事務所・家屋敷		障害者ひとり親寡婦
同一生計配偶者・扶養親族(16歳未満含む)を有する方は、表面、「配偶者控除・配偶者特別控除・同一生計配偶者」欄、「扶養控除」欄、「16歳未満の扶養親族」欄に記入してください。			

⑩ 所得金額調整控除に関する事項

氏名	続柄	生年月日	大・昭平・令	特別障害に該当する場合	級	別居の場合の住所
個人番号						